

## 一般事業主行動計画

### 1.計画期間

2018年11月1日～2022年10月31日

### 2.課題

- ✓結果として、男女比率に差が生じている本部や部門がある。
- ✓管理職はもちろん、課長代理、係長といった役職者の女性比率がまだまだ低い。
- ✓性別にかかわらず、キャリア（仕事）とプライベート（私生活）双方の充実を実現できるような環境が十分とは言えない。

### 3.目標

①計画期間を通して、全社として時間外労働の総時間数を「10%」削減することを目指す。

<対策>月に1度、時間外労働状況を確認、各部門と共有

②柔軟な働き方を実現する制度を「2つ以上」導入する。

<対策>

2019年中にフレックスタイムのトライアルを実施、テレワークや勤務間インターバルの検討開始。

2020年中にいずれかの制度の本導入。

③計画期間を通して、営業部門（コンシューマー事業本部、海外事業本部、プロフェッショナルカンパニー）の採用において女性比率「40%」を目指す。

<対策>

2019年から毎年採用活動において女性比率を各部門と共有。

2019～2020年中に阻害要因の洗い出しを行い、改善策を実施。

④女性活躍・女性管理職登用の妨げとなりうる要因への対策を「2つ以上」実施する。

<対策>

2019年以降、管理職教育の実施。

2019年から3年かけて、育児・介護の両立支援制度および考課など人事制度の見直し検討。